

日時 : 2016年 9月 1日 (木曜日) : Kick Off 19:00

場所 : 台北アリーナ

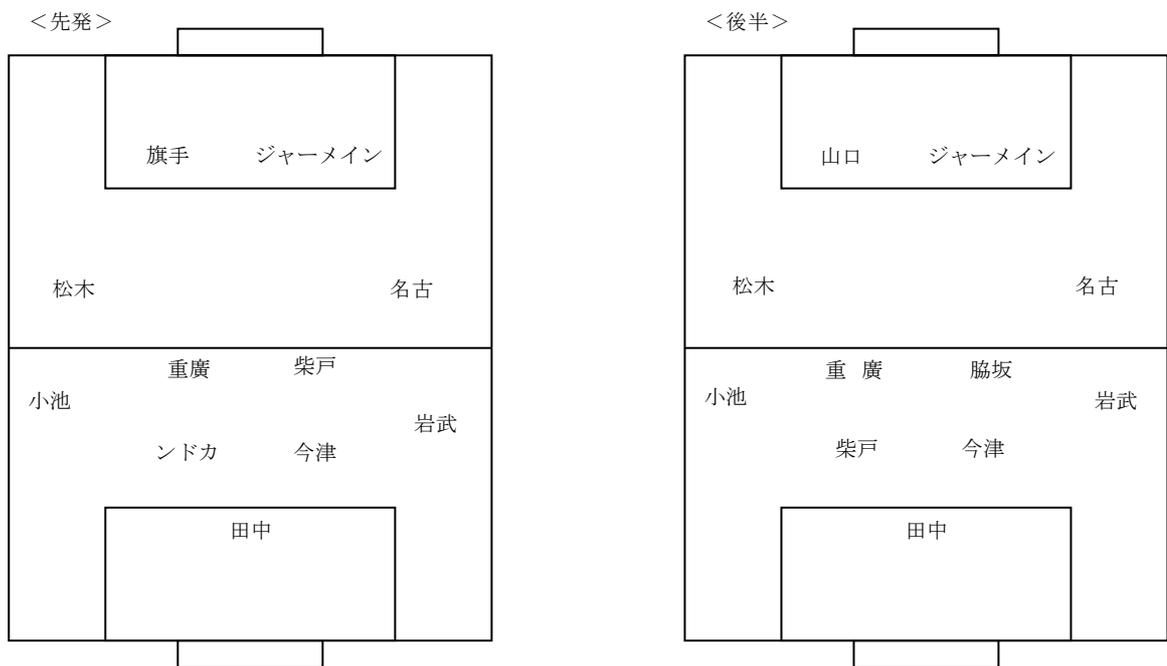
■ 試合結果 ■

全日本大学選抜 2 $\left(\begin{array}{c} 0-0 \\ 2-0 \end{array} \right)$ 0 台湾代表

■ 得点 ■

[時間]	[チーム]	[得点者]	[アシスト]
74分	全日本大学選抜	ジャーメイン	良
84分	全日本大学選抜	中原 輝	

■ 布陣 ■



■ 戦評 ■

全日本大学選抜と台湾代表の試合が台北アリーナで行われた。フォーメーションは台湾代表の1-4-4-2に対して、全日本は同じく1-4-4-2で試合に臨んだ。試合の立ち上がりから、相手のリトリートした守備に苦しみ、なかなかペースをつかむことができない時間が続く。少しずつボールを支配し、主導権を握り始めると、サイド攻撃で攻勢を強める。しかしながら、ラストパス・シュートの精度を欠き、得点には至らず前半を終える。後半に入っても、全日本は試合の主導権を握りながら試合を進める。そうすると、後半29分、相手の一瞬の隙を突き、重廣のスルーパスを受けた、ジャーメインが先制点を奪う。さらに、後半39分には、ペナルティエリア付近でボールを受けた中原がドリブルで中央に持ち込み、ミドルシュートで追加点を奪う。そのまま、2-0で試合を終え勝利した。前回のユニバーシアード台湾代表の試合と同様に、決定機を多く作るも、ラストパス・シュートの精度には課題を残した。最後に、協力して頂いた台湾サッカー協会の関係者の皆様に改めて謝意を表したい。

(文責 : 全日本大学選抜コーチ 田村達也)